平成24年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年７月29日

上場会社名	日本特殊陶業株式会社		上場取引所　東・名
コード番号	５３３４	ＵＲＬ	http://www.ngkntk.co.jp/
代表者	(役職名)　取締役社長		(氏名)　尾堂　真一
問合せ先責任者	(役職名)　経理部長		(氏名)　磯部　謙二　(TEL)052(872)5918
四半期報告書提出予定日	平成23年８月10日		配当支払開始予定日　―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成24年３月期第１四半期の連結業績（平成23年４月１日～平成23年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第１四半期	69,536	△1.5	9,405	△9.4	9,541	4.1	7,751	0.4
23年３月期第１四半期	70,589	34.6	10,382	―	9,167	―	7,717	―

(注)包括利益　24年３月期第１四半期　10,339百万円(168.6%)　23年３月期第１四半期　3,849百万円(－%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年３月期第１四半期	35.61	―
23年３月期第１四半期	35.42	35.11

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第１四半期	336,721	225,967	66.6
23年３月期	337,318	218,159	64.2

(参考)自己資本　24年３月期第１四半期　224,292百万円　23年３月期　216,478百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年３月期	―	11.00	―	11.00	22.00
24年３月期	―				
24年３月期(予想)		11.00	―	11.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成24年３月期の連結業績予想（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、第２四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	135,800	△3.6	13,600	△25.8	14,300	△16.5	11,900	△17.5	54.66
通期	276,000	2.5	28,500	△0.9	29,500	7.7	25,400	7.3	116.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年３月期１Ｑ	229,544,820株	23年３月期	229,544,820株
② 期末自己株式数	24年３月期１Ｑ	11,854,758株	23年３月期	11,839,416株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年３月期１Ｑ	217,694,836株	23年３月期１Ｑ	217,862,260株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は世界各地の政治経済環境の変化、為替レートの変動、他社との競争状況、その他の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信（添付資料）４ページの「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 4
（３）連結業績予想に関する定性的情報 4
２．サマリー情報（その他）に関する事項 5
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 5
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 5
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 5
（４）追加情報 5
３．四半期連結財務諸表 6
（１）四半期連結貸借対照表 6
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 8
四半期連結損益計算書 8
四半期連結包括利益計算書 9
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 10
（４）継続企業の前提に関する注記 11
（５）セグメント情報等 11
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 11
（７）重要な後発事象 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

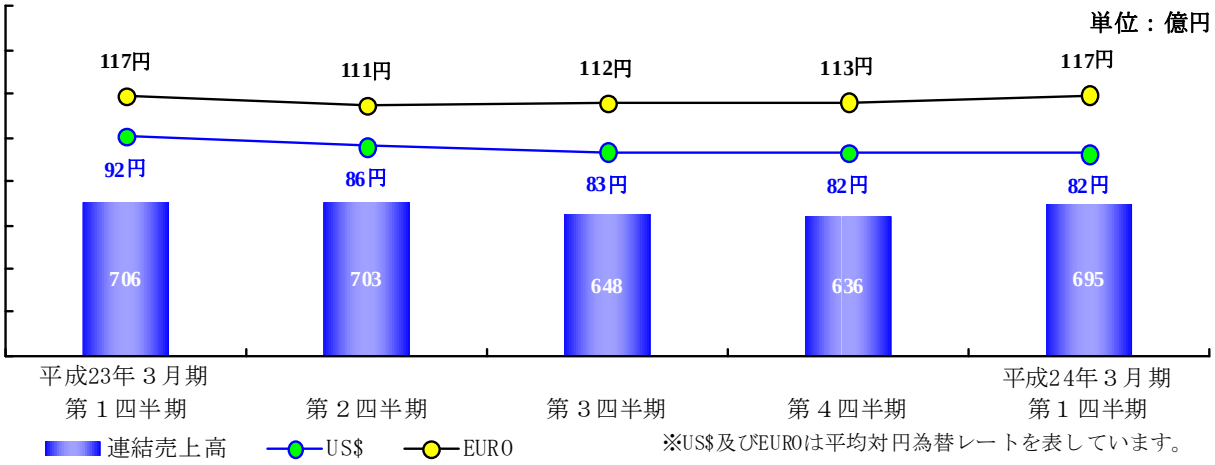
（１）連結経営成績に関する定性的情報

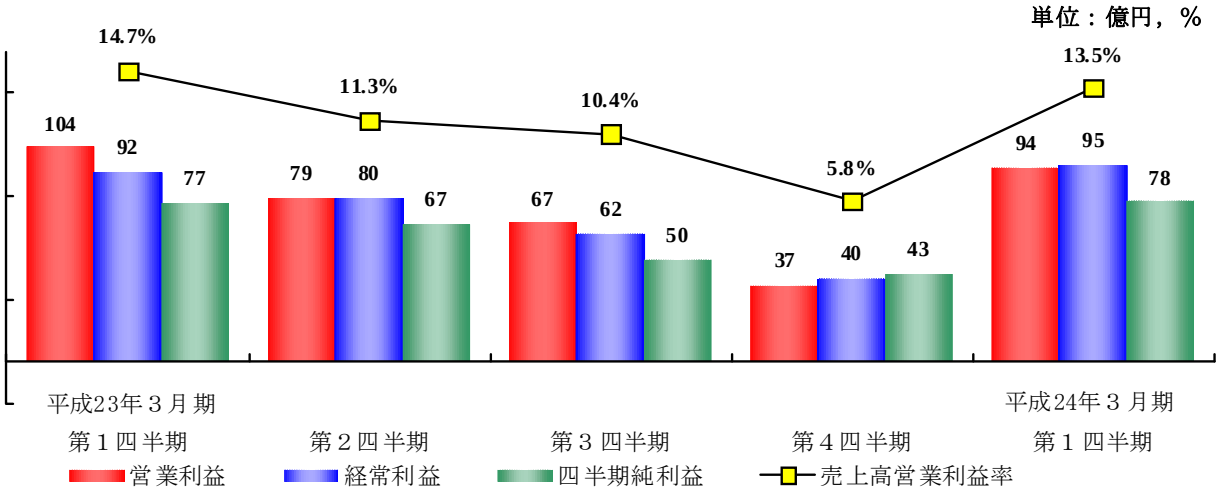
当第１四半期における世界経済は、前年度から引き続いて緩やかな回復基調にあり、特に中国、インド、ＡＳＥＡＮ諸国経済では内需と輸出が好調を維持しています。しかし、一方では中東、北アフリカにおける政情不安による原油価格の急騰を背景に世界的にインフレ懸念が顕在化しつつあります。また、欧州では財政・金融問題、米国では、雇用問題や財政赤字の拡大による連邦債務の上限額の引き上げ問題などを抱え、今後、世界的な景気回復ペースの鈍化が懸念されます。わが国経済におきましても３月に発生した東日本大震災により製造業における生産拠点の被災や電力供給不足で生産・輸出が大幅に減少し、また、自粛ムードの高まりで個人消費が低迷しました。しかしながら、各企業における献身的な努力によりサプライチェーンの復旧が進んでおり、回復の兆しが見られる状況です。

当社グループが主要な事業基盤とする自動車業界は、米国、欧州を中心に世界的に需要は回復基調にありますが、日本の自動車メーカー各社においては、震災による一時的な生産停止で大幅な減産を強いられ、販売台数も減少しました。しかしながら、生産の正常化は、震災直後の想定よりも大幅に早まっており、各社とも回復のピッチを早めています。

情報通信関連事業及びセラミック関連事業における半導体業界は、世界的にスマートフォン市場が拡大し、またモバイルパソコンの代替としてタブレット型端末への関心が高まりつつあります。また、日本における震災では、多くの半導体メーカーが被災し、自動車部品や半導体・電子部品が一時的に供給不足となりましたが、順次、操業を再開し復旧に努めている状況です。

このような状況のもと、当社グループの当第１四半期連結累計期間の連結売上高は 695 億 36 百万円（前年同期比 1.5%減）、営業利益 94 億５百万円（前年同期比 9.4%減）、経常利益 95 億 41 百万円（前年同期比 4.1%増）となり、四半期純利益は 77 億 51 百万円（前年同期比 0.4%増）となりました。

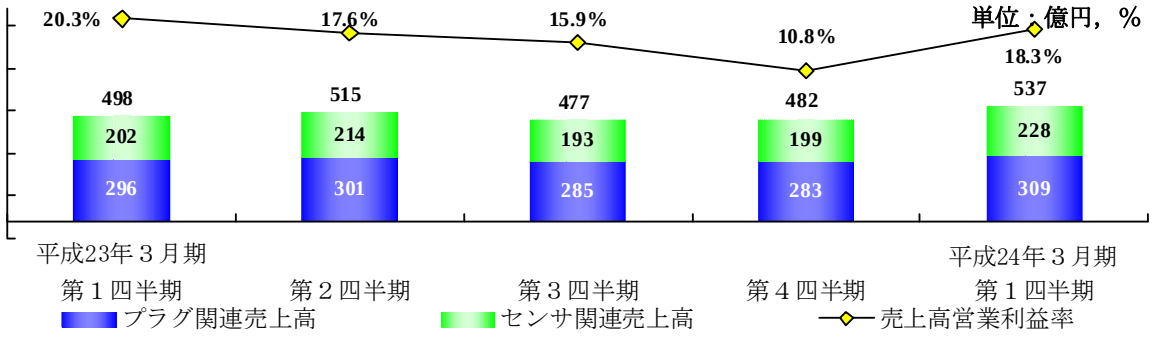




〈自動車関連〉

当事業は、北米、欧州を中心に世界的に自動車市場の回復が進み、出荷が堅調に推移しています。生産面においても前年に引き続き、増産体制にて急激な需要増への対応を行っています。

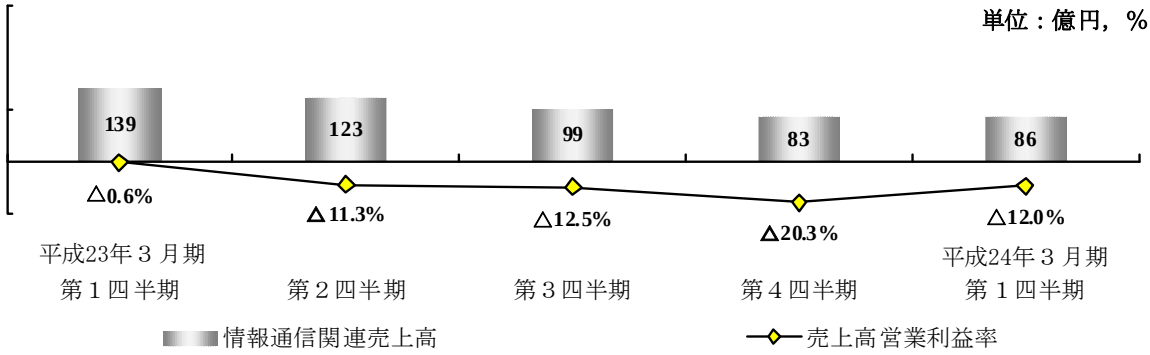
この結果、当第１四半期連結累計期間の連結売上高は 537 億 25 百万円（前年同期比 8.0%増）、営業利益は 98 億 38 百万円（前年同期比 2.4%減）となりました。



〈情報通信関連〉

当事業は、前年に引き続き、緩やかな半導体関連業界の市場回復により、パソコンや携帯電話、民生機器用途の製品出荷が堅調に推移しています。業績面においては、円高による売上高の目減り影響を受けていますが、生産性の向上や原価低減など合理化活動を行い、収益改善に努めています。

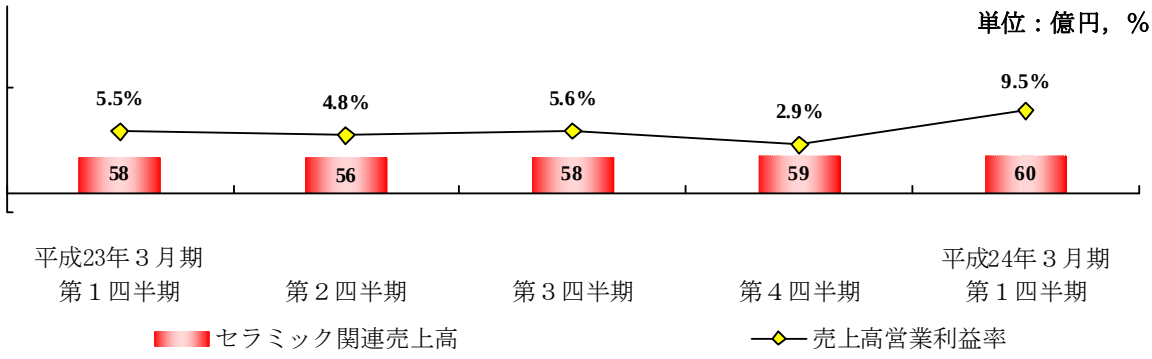
この結果、当第１四半期連結累計期間の連結売上高は 86 億 37 百万円（前年同期比 38.0%減）、営業損失は 10 億 37 百万円（前年同期は 81 百万円の営業損失）となりました。



〈セラミック関連〉

当事業は、自動車市場の回復や半導体関連業界の市場回復により、パソコンや携帯電話、民生機器用途の製品出荷が堅調に推移しています。

この結果、当第１四半期連結累計期間の連結売上高は 60 億 13 百万円（前年同期比 3.7%増）、営業利益は５億 68 百万円（前年同期比 79.4%増）となりました。



（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債、純資産等の状況）

	流動資産	固定資産	総資産	負債	純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
24年３月期第１四半期	194,396	142,324	336,721	110,753	225,967
23年３月期	191,062	146,255	337,318	119,158	218,159

当第１四半期末の総資産は、前連結会計年度末比５億 97 百万円減少の 3,367 億 21 百万円となり、負債は、前連結会計年度末比 84 億５百万円減少の 1,107 億 53 百万円となりました。これは、主に自動車関連における受注増でたな卸資産が減少したこと、また買掛金が減少したことの影響によります。

純資産は、主として四半期純利益により、前連結会計年度末比 78 億７百万円増加の 2,259 億 67 百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

（累計期間）	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年３月期第１四半期	△482	△2,273	△2,451	47,578
23年３月期第１四半期	4,852	△6,806	△1,415	42,868

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期 48 億 52 百万円の収入に対して４億 82 百万円の支出となりました。主として売上債権の増加が大きいことによります。

投資活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、前年同期比 45 億 33 百万円減少の 22 億 73 百万円となりました。主として投資有価証券の取得が減少したことによります。

財務活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、前年同期比10億36百万円増加の24億51百万円となりました。主として配当金支払によるものです。

この結果、当第１四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して為替相場の変動による換算差額８億98百万円を加えた純額で43億10百万円減少し、475億78百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成 23 年５月６日に公表した業績予想数値に変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第 24 号 平成 21 年 12 月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 24 号　平成 21 年 12 月４日）を適用しています。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,274	22,238
受取手形及び売掛金	44,393	50,574
有価証券	40,915	45,141
たな卸資産	62,086	59,865
繰延税金資産	8,100	7,868
その他	8,408	8,839
貸倒引当金	△116	△131
流動資産合計	191,062	194,396
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	44,153	43,479
機械装置及び運搬具（純額）	23,213	22,895
土地	15,132	15,176
建設仮勘定	1,542	2,563
その他（純額）	2,127	2,173
有形固定資産合計	86,170	86,288
無形固定資産		
のれん	27	13
ソフトウエア	5,494	5,209
その他	44	44
無形固定資産合計	5,565	5,268
投資その他の資産		
投資有価証券	50,295	46,376
繰延税金資産	2,600	2,656
その他	1,728	1,839
貸倒引当金	△104	△104
投資その他の資産合計	54,520	50,767
固定資産合計	146,255	142,324
資産合計	337,318	336,721

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成23年６月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	30,182	23,237
短期借入金	703	867
リース債務	225	254
未払法人税等	1,336	1,305
繰延税金負債	72	31
その他	20,653	18,644
流動負債合計	53,173	44,339
固定負債		
社債	35,000	35,000
リース債務	769	812
退職給付引当金	17,615	17,867
負ののれん	49	45
繰延税金負債	11,158	11,314
その他	1,392	1,374
固定負債合計	65,985	66,414
負債合計	119,158	110,753
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,869	47,869
資本剰余金	55,162	55,162
利益剰余金	138,071	143,428
自己株式	△15,202	△15,218
株主資本合計	225,901	231,241
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,433	10,292
為替換算調整勘定	△19,856	△17,241
その他の包括利益累計額合計	△9,422	△6,949
少数株主持分	1,681	1,675
純資産合計	218,159	225,967
負債純資産合計	337,318	336,721

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
売上高	70,589	69,536
売上原価	48,437	49,002
売上総利益	22,151	20,533
販売費及び一般管理費	11,768	11,128
営業利益	10,382	9,405
営業外収益		
受取利息	278	283
受取配当金	224	254
負ののれん償却額	4	4
持分法による投資利益	126	173
その他	237	187
営業外収益合計	871	903
営業外費用		
支払利息	149	150
為替差損	1,461	325
休止固定資産減価償却費	272	225
その他	202	66
営業外費用合計	2,086	768
経常利益	9,167	9,541
特別利益		
固定資産売却益	3	41
特別利益合計	3	41
特別損失		
固定資産処分損	33	30
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	136	－
特別損失合計	170	30
税金等調整前四半期純利益	9,001	9,552
法人税、住民税及び事業税	1,198	1,316
法人税等調整額	27	404
法人税等合計	1,226	1,721
少数株主損益調整前四半期純利益	7,775	7,830
少数株主利益	57	78
四半期純利益	7,717	7,751

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	7,775	7,830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,403	△140
為替換算調整勘定	△624	2,507
持分法適用会社に対する持分相当額	101	142
その他の包括利益合計	△3,926	2,509
四半期包括利益	3,849	10,339
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,720	10,225
少数株主に係る四半期包括利益	129	114

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,001	9,552
減価償却費	4,020	3,579
のれん償却額	41	9
退職給付引当金の増減額（△は減少）	314	236
受取利息及び受取配当金	△503	△537
支払利息	149	150
持分法による投資損益（△は益）	△126	△173
固定資産処分損益（△は益）	29	△11
売上債権の増減額（△は増加）	△2,361	△4,129
たな卸資産の増減額（△は増加）	5,631	3,753
仕入債務の増減額（△は減少）	△7,243	△8,983
その他	△3,238	△3,333
小計	5,714	111
利息及び配当金の受取額	344	495
利息の支払額	△15	△15
法人税等の支払額	△1,191	△1,073
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,852	△482
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額（△は増加）	△238	△756
有価証券の純増減額（△は増加）	18	0
有形固定資産の取得による支出	△1,888	△3,010
有形固定資産の売却による収入	7	98
無形固定資産の取得による支出	△62	△80
投資有価証券の取得による支出	△5,048	△25
投資有価証券の売却及び償還による収入	400	1,500
その他	5	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,806	△2,273
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△20	149
自己株式の取得による支出	△9	△17
自己株式の売却による収入	－	1
配当金の支払額	△1,201	△2,398
その他	△183	△186
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,415	△2,451
現金及び現金同等物に係る換算差額	△126	898
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,496	△4,310
現金及び現金同等物の期首残高	46,364	51,888
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,868	47,578

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

（セグメント情報）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成 22 年４月１日　至　平成 22 年６月 30 日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）1	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	自動車関連	情報通信関連	セラミック関連	計				
売上高								
外部顧客への売上高	49,755	13,928	5,798	69,481	1,107	70,589	－	70,589
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－	－
計	49,755	13,928	5,798	69,481	1,107	70,589	－	70,589
セグメント利益又は損失(△)	10,084	△81	317	10,320	62	10,382	－	10,382

(注)１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上、福利厚生サービス業及び運送業等を含んでいます。

２ セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成 23 年４月１日　至　平成 23 年６月 30 日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）1	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	自動車関連	情報通信関連	セラミック関連	計				
売上高								
外部顧客への売上高	53,725	8,637	6,013	68,375	1,160	69,536	－	69,536
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－	－
計	53,725	8,637	6,013	68,375	1,160	69,536	－	69,536
セグメント利益又は損失(△)	9,838	△1,037	568	9,370	35	9,405	－	9,405

(注)１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上、福利厚生サービス業及び運送業等を含んでいます。

２ セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

当社は、平成 23 年７月 29 日開催の取締役会において、会社法第 178 条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議しました。概要は以下の通りです。

①消却する株式の種類　　当社普通株式

②消却する株式の数　　6,000,000 株　（消却前の発行済株式総数に対する割合　2.61％）

③消却予定日　　平成 23 年８月４日

なお、消却後の当社発行済株式総数は、223,544,820 株となります。